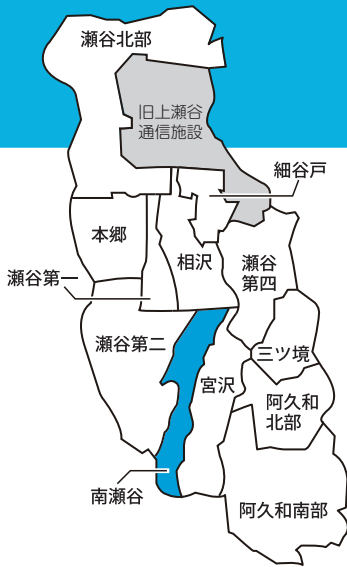


南瀬谷地区



1 地区の概況

- ◆区の中央部から南に延びる細長い地区で、南は泉区に接しており、18の自治会がある。
- ◆地区内にはスポーツセンター、コミュニティ・スクール、小・中・支援学校等の公共施設や市営団地集会所、高齢者等生活相談所「あつて～南瀬谷」など活動の拠点多くある。
- ◆地区の中央部は大規模な公営住宅、北・南側は戸建てが多い地域となっている。
- ◆他地区と同様に少子高齢化が進んでいる。特に65歳以上の割合は、12地区の中で2番目に高くなっている。

2 第1・2・3期で取り組んだ主な活動や事業

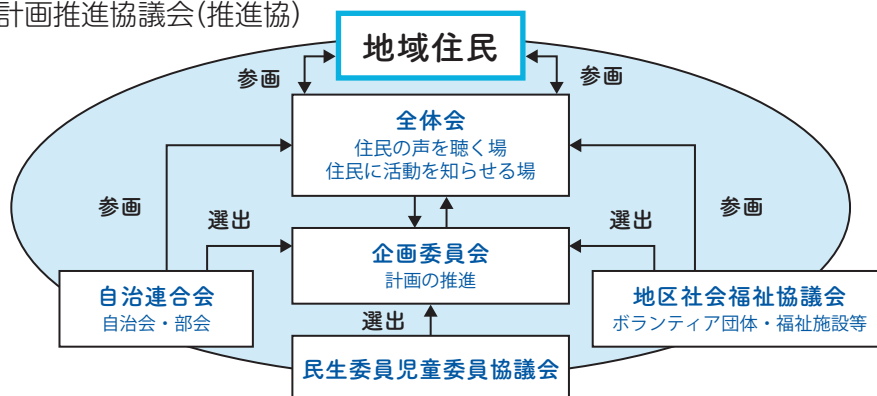
- ◆地域住民の交流や見守りの場として、4か所の高齢者サロンや、こどもたちの屋外の自由な遊び場として平成23年に【こどものもりプレイパーク】が誕生した。これらの活動を継続することで、住民同士の交流の輪が広がった。
- ◆福祉活動の総合拠点として平成20年に高齢者等生活相談所【あつて～南瀬谷】が出来た。
- ◆地域の情報誌【みなみせや情報通信】を平成23年から発行し全戸配布することで、地域で今何が行われているかを地域住民に発信することが出来た。
- ◆全住民対象に「地域活動への協力アンケート」を実施し、その結果に基づき登録制のボランティアチームとして【みなみせやサポーターズ】が平成27年に発足した。さらに、その活動から地域の環境整備に取り組む【みなみせやフラワーズ】が平成30年に発足した。
- ◆地域住民同士のコミュニケーションの輪を広げるために【あいさつ運動】に平成23年から取り組んだ。小・中・支援学校での標語やポスターの募集と展示、啓発グッズ作成、街頭運動、あいさつ憲章の制定等の活動をとおして【あいさつ♥いっぱい♥みなみせや】の合言葉と共に意識向上を図った。
- ◆第3期計画のテーマ【みんなで育てよう暮らしやすいまちみなみせや】を推進していく上で、もっと多くのまちの人の声を生かし、活動の輪を広げるために組織改革に取り組んだ。多くの地域住民の声を聴きみんなが計画の推進に参画できるように、地域住民、自治連合会、地区社会福祉協議会ボランティア団体、福祉施設等が参加する《全体会》、自治連合会と地区社会福祉協議会等から委員を選出し全体会の運営や企画の推進役を担う《企画委員会》を設置した。

3 第4期計画に向けての課題

- ◆第3期計画では、この計画を【みんなのために みんなでつくる みんなの計画】にするため、計画を推進していく組織体制の見直しを図った。
- ◆第4期計画では《全体会》を実施することで、地域活動に携わるすべての人に意識を高めると共に、多くの住民の声の反映を目指す。《全体会》であげられた、こどもたちへの支援・災害時の助け合い・見守り合い・助け合い・若い世代が活躍できる場づくり等の課題に取り組む。

4 推進母体

南瀬谷地域福祉保健計画推進協議会(推進協)



まちのテーマ

みんなで 育てよう 暮らしやすいまち みなみせや

地域みんなで目指すまちの姿

- 交流が広がるまち
- 自分たちで守る安心・安全なまち
- みんなが地域活動に参加できるまち
- 向こう三軒両隣(おたがいさま・助け合い)のまち
- 健やかにこどもが育つまち

重点
取組

みまもりや
支え合いの
仕組み充実

重点
取組

災害時の
助け合い

重点
取組

子育て中の
親や子の
居場所づくり

第1~3期に取り組んだ成果

地域一丸となった
あいさつ運動の取り組み

南瀬谷サポーターズの発足
みなみせや情報通信の発行

こどもの遊び場プレイパーク
高齢者サロンの充実

この他にも
あって~南瀬谷開設等の
多くの成果が
生まれました

自治連合会
地区社会福祉協議会
民生委員児童委員協議会
が中心になって
地域のみなさんと一緒に
この計画を実行していきます

南瀬谷地区の合言葉

あいさつ♥いっぱい♥みなみせや